



2025. 10月

ほけんだより No.7

犬山市子ども未来園

10を横にすると、まゆと目に見えることから、10月10日は【目の愛護デー】です。テレビやスマホ・ゲームとのつきあいかたを見直してみるのもいいですね。

10月は目の愛護月間です

子どもの目を守るには、異常を大人が早めに見つけてあげることが大切です

子どもが、自分から目の異常を訴えられないのは、どうして？



6歳頃になると、視力が大人と同程度になります。
それまでは、視力が安定していないので「はっきり見える」という状態が分かっていません。
その為、日頃から子どもの様子を注意深く観察しておくことが、異常の発見につながります。

どんなことを日頃から見ておくといい？



「見えにくい」のサインかも？

- ☐ 目を細めて見る
- ☐ まぶしがる
- ☐ 見る時に首を曲げたり、頭を傾けたりする
- ☐ テレビや絵本に近づいて見ている
- ☐ 目をたびたびこすったり、まばたきを繰り返してはっきり見ようとする
- ☐ 目が寄っている
- ☐ 上目遣いでものを見る

このような様子が繰り返し見られる時には、何らかの原因で「見えにくい」状態になっていると考えられます。眼科受診をおすすめします。



目薬を処方されたけど・・・。
嫌がって泣くから、うまくできなくて苦手。どうするといい？



- ・手を洗う
- ・寝転がり、大人の膝に頭を乗せる
- ・下まぶたを軽くひっぱって（あっかんべーをして）1滴入れる
- ・あふれた薬は、ティッシュで拭き取る

※2種類ある時は、5分程度空ける

ポイントは
手早く

泣いている時は、涙で流れてしまいます。
どうしてもできない時は、寝ている間にさしてしまってもOK



朝から「目やにがべったりたくさん出ている」
「涙でうるうるしていて目が赤い（充血）」けれど…。
元気はあるから、登園はいつも通りで大丈夫？



感染する心配がなければ登園はOKですが・・・

目やにが出る原因には、“かぜ” “ものもらい” “結膜炎” など色々ありますが、ウイルス性の結膜炎の場合、感染する場合があります。

「流行性角結膜炎（はやり目）」のように感染力が強く、登園停止になる病気もありますので、登園前に眼科を受診し、「感染する心配がない状態か」の確認をしてからの登園をお願いします。



楽田西子ども未来園では、『病後児保育』を実施しています。
病後児保育とは、専用スペースにて病気の回復期であるお子様を一時的にお預かりする保育です。看護師が在勤していますので、病後児保育・お子様の健康等について相談がありましたらお気軽に楽田西子ども未来園（67-2761）にご連絡ください。